



諏訪市公民館 サークル紹介



おのれしよ どうじょうさーくる
『己書すわ湖道場サークル』 展示：1F ロビー

当サークルは、平成29年から活動しています。自分の世界観を楽しく表現する新感覚の書です。字のうまい下手に関わらず、先生のお手本を見ながら作品を描くたびに晴ればれとした気持ちになります。活動日：第3火曜日 AM10:30～12:00

え て が み か い
『絵手紙の会』 展示：1F 視聴覚室

絵手紙の会は、画仙はがきに墨と顔彩を使って身近にある出来事、植物をモチーフに描きます。そこにひとこと言葉を添えます。年齢問わず楽しめます。

『コットンクラブ』 展示：1F 視聴覚室

当サークルは平成5年に市のパッチワークの講習会に参加した有志が立ち上げました。現在は、大好きな色や柄の布を自慢の一品にできるような活動をしています。私たちは大好きなパッチワークの世界を一緒に作っていく仲間を待っています。

こすもす か い
『秋桜の会』 展示：1F 視聴覚室

講師による作品の紹介、型紙の説明、布地の説明、裏布、キルト芯の説明を受け次回作品を持参して苦勞した箇所を話し合っています。困ったことは教えていただき次回の作品に生かします。

《ぶどう》(木彫) 展示：1F 視聴覚室

平成18年に諏訪市公民館と婦人の家共催の木彫講座からスタートしたグループです。その時、「ぶどう」を題材にした作品を初めて制作したことから会の名前にしました。現在、講師はいませんが、長年にわたり講師が指導して下さった技法等を駆使して、互いに助け合いながら活動を続けてきました。諏訪市公民館が来年度から使用できなくなることを契機として、19年間活動してきた会は、12月の例会を最後として解散します。

『レザークラフトの会』 展示：1F 視聴覚室

1997年（平成9年）公民館主催のもと9名で「樹の会」として革工芸の活動開始。翌年有志で新しく立ち上げ、会員の入れ替わりと共に「レザークラフトの会」として今年で28年になります。現在は5名で各々作りたい物をゆっくり、のんびりおしゃべりを楽しみながら、浜貞人先生の丁寧な指導を受けながら月1回活動しています。

《あいの会》（パステル^{なごみ}和アート） 展示：2F 201号室

パステル和アートとは、穏やかで、温かみのあるパステルを削ってパウダー状にして指やコットンを使って描いていきます。

素朴・独特で透明感のある優しくて心地の良いアートです。描き始めると気持ちが穏やかになり自分の癒しや元気にも繋がります。

「絵は苦手」と言われる方でも簡単に驚くほどの素敵な作品が描けますのでお気軽にお越しください。

活動日時：偶数月第一木曜日 午後1時～4時

活動場所：諏訪市公民館2F

初心者の方大歓迎です。メンバー随時募っています。見学、体験もお気軽にお越し下さい。

《創作人形サークル》（創作人形）^{そうさくにんぎょうさーくる} 展示：2F 202号室

人形作家与勇輝の流れを汲む創作人形を作って今年で17年目です。

粘土から石膏取りした頭を抜き、和紙や紙粘土で型取りした顔に、胴、手、足を付けて作ります。主な材料は木毛、和紙、紙粘土、布です。衣服は着なくなっても捨てられないものや、古着や着物を探したりして工夫します。髪は絹のスガ糸や刺子の糸を使います。

洋服や着物は教え合ったり、意見を出し合ったりします。小物も大切です。足りないものは持ち寄ったり譲り合ったりもします。

ちょっと難しいけれど、時間をかけて頑張れば絶対に出来上がる一点物のオリジナル作品は、とても愛着深いものになります。

最初は抱き人形から、そしてポーズ人形になっていきます。増沢先生も丁寧に教えて下さいます。サークル仲間も手を動かしながら様々な話題で盛り上がります。

一緒に人形作りを楽しんでみませんか？見学も大歓迎します。毎月第2、4水曜日 午後1時～4時諏訪市公民館 3階 講堂

《萌映》（ペン習字）^{ほうえい} 展示：2F 講義室

私達のサークルは、月2回各2時間の教室に興味を持たれたメンバーが集い、筆先・ペン先に気持ちを込めて、有意義な時間を過ごしています。

講師の秋山先生の適切な御指導をいただき、初心者の方も上を目指す方も飽きることなく楽しく学んでいます。「繰り返し書き続けることが上達の道です」との先生の教えのもと、メンバー全員頑張っております。作品発表の場は、諏訪市文化祭に出展をしており、サークル活動の糧となっています。入会希望者、随時受付中です。



《崧硯会》(書道) 展示：2 F 講義室

書道教室「崧硯会」は昭和31年の発足ですから、早や66年を過ぎようとしています。その間、諸先輩に引き継がれて今日に至っております。

私達の「崧硯会」は月2回、第一と第三の月曜日の午後2時から4時までの2時間勉強しております。河西崧鶴先生の意欲的で、きめ細かいご指導のもと、現在は10名と少人数ですが、少数精鋭主義で頑張っております。

ここ数年は「良寛」「王羲之」「米芾」「王鐸」「小野道風」の作家を中心に、楷書・行書・草書・隸書を学習してまいりました。現在は、楷書に次いで日常多く使われている行書を主に勉強しております。昨年来の先生のご方針である「臨書は勿論ながら、手本の無い中で自分らしい個性のある書」を表現しようと頑張っております。言うは易し、その目標ははるか遠くにあるような気がしますが、生徒一同目標に向かって頑張っております。

今年に入って先生より、紙の質(例えばしみやすい紙とか)・墨の濃淡によって、その作品の印象、味の良し悪しが変わってくることを教わりました。先生に実際に書いていただいて、如何に相違があるかが解りました。

会員も大半が高齢の為、若い方の入会を希望しております。心落ち着く2時間です。随時入会を募っておりますので、どうぞ「崧硯会」への入会をお待ちしています。

《きさらぎ会》(俳画) 展示：2 F 講義室

俳画とは、「俳味を表現した絵」と言えます。絵はできるだけ物の意を省略した線と色彩で表現します。また筆勢、濃淡、にじみ、かすれ等で味を深めます。さらに余白を生かし俳句の賛を入れます。絵と句と書とで、総合的な作品を創り出すものです。

私達「きさらぎ会」は諸先生方のお手本や書籍を参考に作品を描き、メンバーで鑑賞をしています。絵の好きな仲間楽しく活動しています。月2回の教室ですが、自分の作品が増える事も楽しみの一つでもあります。

教室は毎月第2・第4金曜日の午前9時30分から11時30分まで行っています。一度お気軽に教室を見に来て下さい。一同お待ちしております。

《夕映》(ペン習字) 展示：2 F 講義室

人はみな美しい字に憧れます。そして誰もが上手に書きたいと願っています。でも自分流の書き慣れた字からの脱却は、なかなか難しいもの。そんな私達に先生は寂聴さんの言葉の一節や心に沁みる詩人の詞や愛しい子供の詩、そして実用的な手紙の例文等をテキストに、字の基本型やバランスの要点を解りやすく、和やかな語りで教えて下さっています。添削も一人一人に丁寧な説明がいただけます。

「御芳名をどうぞ」とペンを差し出されたときや、のし袋を前に一瞬ためられたことのある方、どうぞお気軽に教室のドアをノックしてみてください。月1回のゆっくりペース。いつの月からでも入会可能です。

講師：秋山映湖先生 毎月1回、第2木曜日午後1時半～3時



てづくりえほん かい

《手作り絵本の会》（絵本） 展示：3F 301号室

私たち手作り絵本の会は昭和57年、公民館のサークル活動から発足しました。

世界に一冊だけの本を作って40年余り。会員もだいぶ年齢が上がってきましたが、ゆっくりゆっくり絵本を作り子や孫に残してやりたいという思いで制作しています。

今しかできない本、是非残したい事。ロマンチックなお話も昔なつかしいお話も手作り絵本ならではの楽しみ方もあります。

どうか仲間になって一緒に作ってみませんか？

すわはんがとも かい

《諏訪版画友の会》（版画） 展示：3F 302号室

諏訪版画友の会は、1979年（昭和53年）に諏訪市教育委員会主催の成人学級「版画教室」の受講生により産声を上げました。毎年版画カレンダーの制作と会員による版画作品展をタケヤ味噌の二階ギャラリーで10月に開催しています。

文化祭の作品は諏訪地方の風景を中心に、会員が日頃の研鑽を重ね制作した作品を展示してあります。また、46作品目となる版画カレンダーも一部同時に展示してありますので。是非ご覧ください。新しい仲間も募集していますので、一緒に木版画を作ってみませんか。

こふ

『古布の会』 展示：3F 講堂

私達のサークルは、手作りが好きなメンバーの集まりです。親の着物をほどいてチュニックを作ったり、小物で身の回りの物を縫ったりしています。月2回集まりデザインの相談をしたり、出来上がりをメンバーに見てもらったり話をしながら手を動かしています。

ふじ

《不二の会》（陶芸） 展示：3F 講堂

今年6月より豊田公民館の工芸室に移動し、陶芸教室を行っています。

本焼きを2回行う予定で活動しています。

毎回、窯出しでの自分の作品との対面の瞬間は、喜んだりがっかりしたり様々ですが、どの作品もメンバーの個性が光っています。

これからも和気あいあいと楽しく活動をしていきたいと思っています。

れもん

《檸檬》（俳句） 展示：3F 講堂

私達のサークルは俳句の会「檸檬」です。平成20年に発足し現在に至っております。藤森和子先生の御指導の下、月1回の句会が第4火曜日午後1時30分から始まります。平凡な日々の中、俳句をすることで季節の移ろいを感じ日本の言葉の美しさを学んできました。

17文字に日々の気づきや、四季折々の感動などを表現することは難しいことですが、良い評価を得られた時には大きな喜びと励みになります。自分なりの心の動きを今後とも俳句に託して表現できれば・・・と思いつつ10人の仲間との月1回の句会での出逢いを楽しみにしている私達です。

『ローズハット』 展示：3F 講堂

アクリルペイントを使用して、木製品、布、ガラス等、様々な素材に絵付けをします。愛着のある手持ちの雑貨もリメイクすることで生活に彩りを与える品に変身します。

『チェリーブロッサム』 展示：3F 講堂

市の講座受講をきっかけにサークルとして始まりました。北原裕世先生のご指導のもと、月1回楽しく活動しています。最近ではおひな様、招き猫の壁掛、ハンガーなど、今ではバラの花柄の掛時計を作っています。絵は描けなくても大丈夫です、それぞれにした絵があり先生から色使い、筆使いを教わりながら作品に取り組んでいます。

『フォト四季彩』(写真) 後日11/12～16まで 市公民館にて出展

2007年春に写真愛好家の集まりにより、市公民館の「デジタル写真講座」講習会に参加された方々の強い思いで、「デジカメ写遊」が発足。講習終了後2012年に、「フォト写遊」と名称を変更し活動を開始。

2023年まで茅野市民館にて16回の作品展を開催していましたが、会員の高齢化や会員の減少、時代背景等により、写遊としての活動及び写真展等の開催の継続が厳しい状況となりました。

多くの皆様方に支えられ、16回もの写真展を開催出来たことに感謝すると共に月例会を通して幾度となく今後の進め方を話し合い、写真好きの集まりは、会員が少ないながらも公民館のサークル活動を通し、それぞれが今まで以上に研鑽を積み、楽しみながら活動を継続することの結論に至りました。

「フォト写遊」として16年もの長きにわたりご支援をいただき、温かなご意見やご感想、ご指導をいただきました事、改めて感謝申し上げます。

今後も諏訪市公民館サークル活動を継続するにあたり、「フォト写遊」は閉会し、名称を「フォト四季彩」と改め、再スタートし今年で2年目を迎えました。

残ったメンバーと共に新たなメンバーも加わり、総勢9名ではありますが、今後も一層精進し、皆様に見て頂き心に残るような作品作りに励んで参りたいと思っております。

2年目を迎えた新生「フォト四季彩」を宜しく願いすると共に、一層のご指導をいただきますようお願い申し上げます。

『男のスポーツ倶楽部』 別館軽運動室 吹矢体験

市の公民館講座の修了者の有志で発足したサークルです。毎月3回は体を動かす活動をし、健康な体を維持し、退職した後の第二の人生を楽しく過ごすことを目的としています。現在はマレットゴルフ、スポーツ吹き矢、ボウリング、モルックを行っています。今後は新しい競技にも挑戦していく予定です。また、公民館事業のボランティアも行い、有意義に活動中です。活動日：毎月1回（月曜日）PM3:00～5:00

